

人権ふれあいセンター情報 みんなのしあわせ

令和2年8月1日
第3号
発行 千曲市人権
ふれあいセンター
TEL 273-3693

第2回ふれあいセミナー

第1回ふれあいセミナーは残念ながら中止となりました。第2回ふれあいセミナーは人数制限22名で多くの市民の皆さんに聴いていただくことはできませんでしたが、講演会を実施しました。

講師の中本佳代子さんには「相談窓口の現場から」と題して、具体的な相談事例を織り交ぜながら部落差別の現状についてお話しいただきました。詳しくは市ホームページの【実施報告】令和2年度 ふれあいセミナー・フェスティバルをご覧ください。



#正しい理解を
#差別はやめよう

出典
公益財団法人人権教育啓発推進センター
「STOP! コロナ差別キャンペーン」事務局

「ウイルスの次にやってくるもの」

新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため閉館されていた人権ふれあいセンターも6月から制限付きながら利用が始まっています。とはいえ感染拡大が再び始まるかわからないという不安を抱えての状態は続きます。

日本赤十字社では「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう! ~負のスパイラルを断ち切るために~」という資料をつくって感染拡大防止を呼びかけていることを前号でお知らせしましたが、動画企画として、これから気を付けていきたいことを示しています。

題名は「ウイルスの次にやってくるもの」です。

要点をまとめてご紹介します。詳しくはYouTubeで日本赤十字社の「ウイルスの次にやってくるもの」をご覧ください。

私たちは今、コロナウイルス禍の真ただ中にいますが、感染拡大の第1波を過ぎて、第2波の到来が心配されています。

先の見えない状況。いつウイルスに感染するかわからない。

密閉、密集、密接をさけて、人との距離を取って
しっかり手を洗えば、感染する確率はぐっと減らすことができる。

「でも、心の中にひそんでいて、ながれていかないものがある。」と動画は語ります。
そして心の中でささやくのです。



人と人が傷つけ合い、
分断が始まります。

「もし感染していたらどうする？」
「あんな風に言われたらどうする？」

「ウイルスが広まったのはあいつのせいだ。」
「世界がこうなったのはあいつのせいだ。」



そいつは、
人から人へと
広まっていく。

心の中にひそんでいて、ながれていかないもの。そんな不安な気持ちの正体は何でしょう。

そいつの名前は〇〇。



恐怖は、話を大げさにして、
おびえさせる。
誰にもまだ分からないことは、
誰にもまだ分からないことで
しかない。
そのままを受け止めよう。

そんな気持ちにやたらにふりま
わされないようにどんなことに気
をつければよいか。
この動画ではできることをいくつ
か教えてください。

非難や差別の根に過剰な防衛本
能がある。

(だれでもそうなるかもしれな
いということですね。)

そのことを理解して、冷静に客

観的になることをすすめています。(なかなか難しいですが)
他にも良い方法があるようです。
動画は最後に次の言葉で締めくくっています。

**〇〇は、誰の心の中にもいる。だから励ましあおう。応援しあおう。
人は、団結すれば、〇〇よりも強く、賢い。**

**〇〇に振り回されずに、正しく知り、正しく恐れて、
今日、わたしたちにできることを、それぞれの場所で**